



今週のTOPIC

中国当局、上海市のロックダウンを6月より段階的に緩和していく方針表明

■ [5月CP] プロパン: \$850 (前月比▲\$90)、ブタン: \$860 (前月比▲\$100) ■ [4月MB平均]: \$674 (前月比▲\$68)

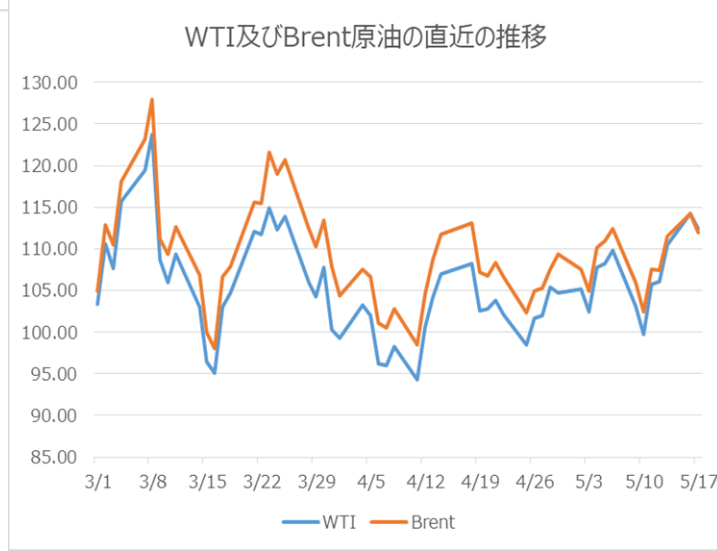
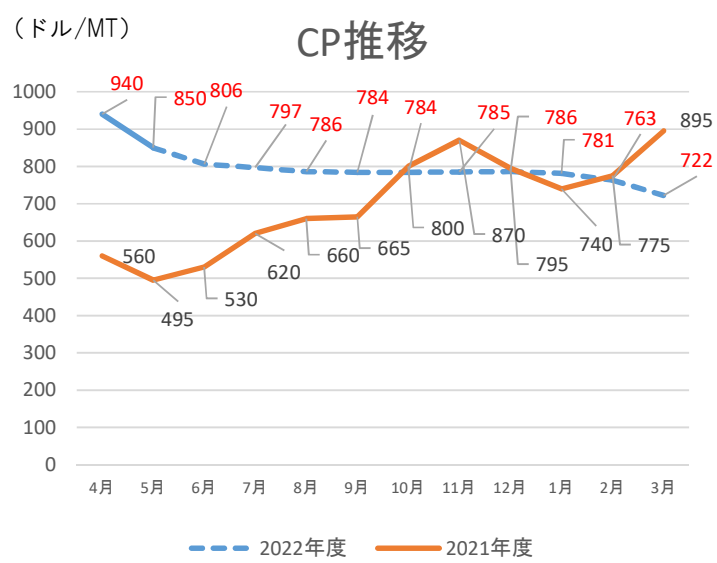
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI	112.40	109.28	+3.12
北海Brent	112.11	112.02	+0.09

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 6月	810	+4	86%	▲8%
MB 5月	642	▲18		

プロパン	7月	8月	9月	10月	11月
CP先物	805	801	800	802	804
プロパン	6月	7月	8月	9月	10月
MB見通し	640	642	643	644	645

外航フレートSPOT (USD/MT)	今回	※前回	前回比		
中東-日本	74.5	64.0	+10.5		
米国-日本 (パナマ運河経由)	128.5	125.0	+3.5		
為替/TTS	5月予測	4月	3月	2月	
USD/円	20日	130.36	124.88	117.21	115.96
	末日	130.65	126.98	119.53	116.22



LPG元売り6月改定幅予測値 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: ▲1,210~▲1,810	▲3,040~▲3,640
ENEOSグローブ	改定レンジ: ▲2,870~▲3,470	▲4,700~▲5,300
アストモスエネルギー	改定レンジ: ▲3,000~▲3,600	▲4,700~▲5,300
ジクシス	改定レンジ: ▲2,980~▲3,580	▲4,700~▲5,300

マーケット概況			今回	※前回	前回比		
NYダウ (US\$)	32,654.59	32,899.37	▲244.78	TOPIX (円)	1,880.95	1,886.63	▲5.68
S&P500 (US\$)	4,088.85	4,123.34	▲34.49	金 (Gold) 先物 (US\$)	1,809.11	1,876.41	▲67.3
米国債券10年利回り (%)	2.982	3.118	▲0.136	VIX恐怖指数 (%)	26.10	30.19	▲4.09
日経平均 (円)	26,842.02	26,419.04	+422.98				

今週のTOPIC

中国当局、上海市のロックダウンを6月より段階的に緩和していく方針表明

原油概況

★中国経済活動の再開見込みと米国在庫減少が需要回復期待を映した先高感に

影響度

強気・
上昇要因

- ① 中国経済活動再開見通しによる需要回復観測が需給逼迫を想起
- ② 米国原油在庫、事前予想を398万バレル下回り市場に買いの動き
- ③ モルガンSが日量100万バレルの年内供給不足見通しを示す

弱気・
下降要因

- ① ロシア産原油、禁輸に加え関税賦課する案が浮上、需給緩和に期待
- ② 米国利上げによる米国経済の減速懸念で商品市場全体に下げ圧力
- ③ 中国4月精製量は都市封鎖影響等で前年比▲11%、短期下落を誘因

LPガス概況

★不需要期に向け下落予測、6月CP810ドル(前月850ドル) 前後想定

(強気)

LPGの対ナフサ価格優位性強まりから工業用需要の高まり

(弱気)

インド等のスポット購入意欲の低さと不需要期に向けた価格の下落圧力

(弱気)

OPEC+の段階的原油増産幅拡大政策による随伴LPガスの増加見通し

「米国原油在庫量とは」

米エネルギー省エネルギー情報局（EIA）が発表する原油在庫量は、米国の企業が在庫として保有する商業用原油量を週間で測定している数値です。在庫量は石油製品の価格に影響を与え、インフレや他の経済動向にも影響を与える可能性があります。原油在庫量が増加する場合は需要の低迷を意味し、原油価格には売り材料となります。在庫量が減少した場合は需要の増加を意味し、原油価格の買い材料と解釈されます。先週末の在庫量減少の発表に市場は買いの反応を示しています。